

営農技術情報【水稻】

令和2年4月17日

日高農業改良普及センター日高西部支所

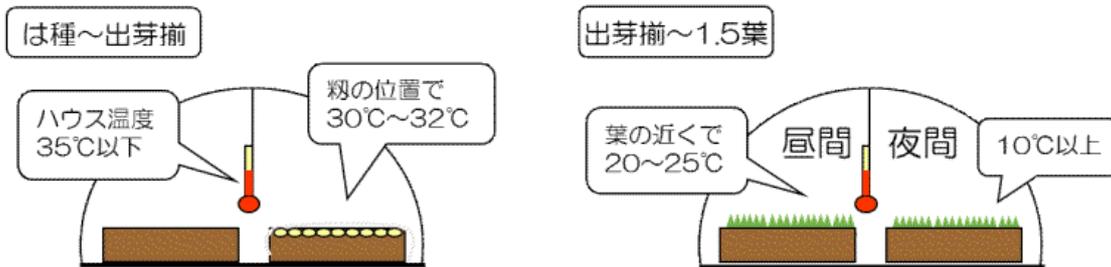
JAびらとり JA門別町

は種作業は概ね平年並みに始まりました。4月前半は寒暖差が大きく経過しました。この時期は外気が冷たくても、日照があるとハウス内の温度は急激に上昇します。は種後のハウス内温度に気をつけましょう！！

1 育苗前半の管理

		は種～出芽前	出芽前～1.5葉
管理の要点		出芽を揃える	発根促進のため過湿にしない
適温	日中	30℃～32℃ (籾の位置の温度)	20℃～25℃
	夜間		10℃以下にしない
管理作業		<ul style="list-style-type: none">・日中の高温に注意する。・覆土の上に白い芽が70%出たら、遮光フィルムを取り除く	<ul style="list-style-type: none">・ハウス内温度が25℃以上で換気を行う。・根の発根を促すため、かん水は控える。・かん水は晴天時の早朝に行う。

◆ 育苗管理の概要 ◆



2 高温による「ヤケ」に注意！

- (1) 例年、高温障害（ヤケ）が散見されます。特にハウスビニールを新しくした場合や古いシルバーポリを使用している場合は注意が必要です。
- (2) 出芽揃いまでは、ハウス内の温度が35℃以上にならないようにしましょう。特に巻き上げ等で横換気の場合、ハウス内温度が上がりすぎると、空けても下がりきらないことがあります。こまめにハウス内の温度を確認してください。

3 追肥の時期と方法 ～1回目は1.5葉期（は種後2週間くらい）です～

育苗様式	追肥時期	液肥の場合			粒状肥料の場合	
		追肥用尿素複合液肥			NP57号	硫安
		倍率	原液	水量		
中苗箱マット	1.5葉、2.5葉	200倍	100ml	20ℓ/坪	130g/坪 (7g/箱)	90g (5g/箱)

- ・坪当たり＝育苗箱18冊分の施用量
- ・追肥散布後、灌水を行う（軽く表面を洗う・ヤケの防止）

★農作業事故注意！ちょっとした油断が事故に！！